

産学官連携開発プロジェクト

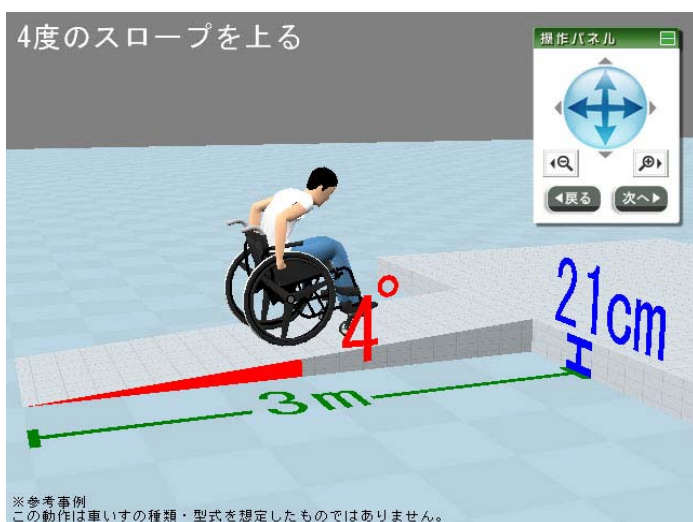
ユビキタスネットワークによる情報収集装置



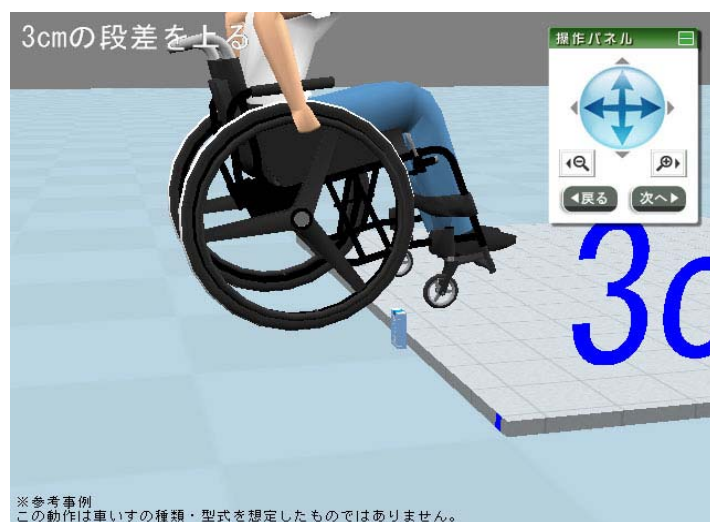
腕力測定リアルタイム車いす装置

特許取得

ハンディキャップ者にとって、何がバリアで何がバリア・フリーとなるかは、個人の障害の種類や程度、或いは利用する車いすの通行特性によって異なり、個人の障害特性を理解した上で施設の案内を行う必要がある。本装置は、「**個人特性に応じた3Dナビゲーション**」を実現するために、街中や施設にあるスロープや段差などを上るためには、どれくらいの腕力を必要とするかの腕力情報の数値データを解析し、モバイルからサーバーへ情報伝達し、経路探索エンジンと連動させる装置である。



スロープを上がる場合



段差を上がる場合



3D walk-through navigation

ハイパくん

利用者の個人特性に応じた道案内

ワイヤレス3Dナビゲーションシステム

ハイパくん

Hyper Intelligence Personal Guide

INCOM japan